

【国際戦略総合特区】京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区

〔神奈川県・横浜市・川崎市〕

平成23年12月22日指定

【目標】

個別化・予防医療時代に対応したグローバル企業による革新的医薬品・医療機器の開発・製造と健康関連産業の創出

【取組概要】

京浜臨海部の17の拠点において、グローバル企業が先導して医薬品・医療機器産業を活性化させ、国際競争力の向上、関連産業や中小企業等への波及効果を引き出し、経済成長とライフイノベーションの実現に向けた取組みを推進。

【特例措置・支援措置を活用した主な事例】

規制の特例措置

PET薬剤等の新規診断薬の研究開発及び製造に関する事業



個々の患者に応じたPET薬剤を供給できる日本発のオーダーメイド供給システムの研究開発を行い、個別化医療の実現を図る。

これまでの活用実績：1件

国際戦略総合特区 設備等投資促進税制

診断支援事業とテーラーメイド医療への展開



アミノ酸濃度バランスの解析と、その結果を活用した個別化医療・栄養・健康管理に関わる研究開発・生産・事業を推進。

これまでの活用実績：13件

国際戦略総合特区 支援利子補給金

パシフィコ横浜大規模改修工事借入金への利子補給



利子補給の活用に加え、拠点での取組を支援する事業として、国際展示場への出展支援やビジネスマッチング、海外の研究機関・医療機関との連携を推進。

これまでの活用実績：3件

財政上の支援措置

再生・細胞医療の産業化拠点整備



再生・細胞医療分野の事業者が集積するライフイノベーションセンターを核として、国や業界団体、海外機関等とも連携して、再生・細胞医療の実用化、産業化の促進を図る。

これまでの活用実績：8件

上記の実績はいずれも令和8年3月末時点